



報道関係各位

令和2年6月22日
一般社団法人秋田犬ツーリズム

実績報告：持ち帰り促進による飲食店等支援事業

秋田犬ツーリズム（会長：中田直文）は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い困難な状況にある域内の飲食店等を支援するため、食事の持ち帰り促進事業を行って参りました。第一弾として、持ち帰りできる飲食店等の情報をまとめ、新聞広告として4月18日（土）と19日（日）に掲載し、第二弾として、4月25日（土）～5月31日（日）の期間に店舗でお持ち帰りをしてシールを集めると景品がもらえる「秋北持ち帰りグルメ」懸賞キャンペーンを実施いたしました。

5月末日をもって終了した懸賞キャンペーンでは、予想を上回る540件のご応募をいただき、応募件数を基にすると持ち帰り飲食で約650万円の消費、景品用の地域製品の消費額と合わせると約1300万円の消費につながりました。加えて、協力店を対象に実施したアンケートでは、事業者の7割以上が一連の支援策について一定以上の効果があったと回答されており、持ち帰り促進による飲食店等の支援としては一定の成果を得ることが出来ました。

緊急事態宣言の解除に伴い事態は収束に向かっており上記のような緊急の支援策は一区切りとなりますが、事業者様からは感染の第二波への不安の声もいただいているため、今後も感染症対策を踏まえた支援の取り組みを実施して参ります。

【お問い合わせ、ご取材について】
一般社団法人秋田犬ツーリズム（櫻井 謙介）
TEL.070-2020-3085 FAX 0186-48-6222
Email info@visitakita.com

飲食店様へのアンケート結果詳細

概要：持ち帰り広告および持ち帰りグルメ懸賞キャンペーンにご協力いただいた合計75店舗に、郵送またはメールにてアンケートを送付した。（懸賞キャンペーン協力店（途中での協力参加含む）72店舗と広告のみ掲載した3店舗）

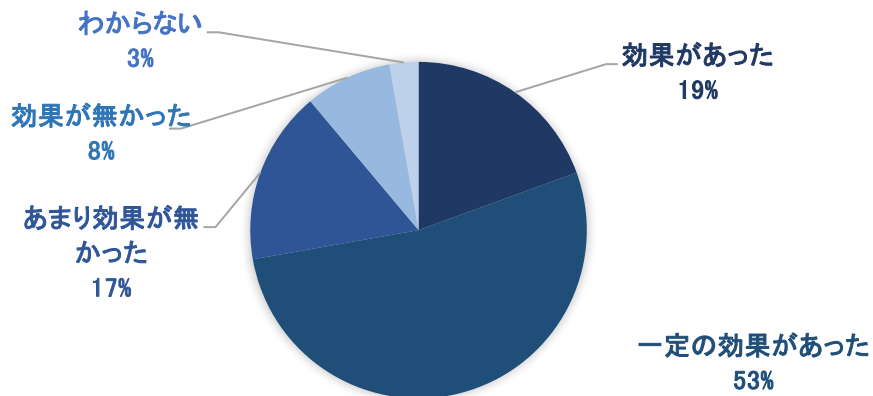
アンケート実施時期：令和5月29日（金）～令和6月22日（月）

回答数：36件（回答率48%）

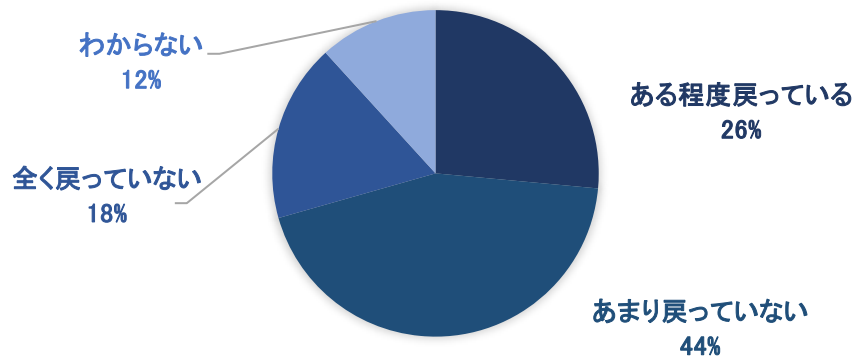
結果詳細：

- ・ お持ち帰り新聞広告掲載や懸賞キャンペーンの効果について、「効果があった」という回答が19%「一定の効果があった」という回答が53%であった。
- ・ 店内飲食については、アンケート実施時期にはまだ客足が戻ってきておらず「全く戻っていない」、「あまり戻っていない」合わせて62%と高い数値であった。
- ・ 持ち帰りの継続については、新型コロナウイルス感染症の終息後も継続したいとの回答が90%近くに上り、今後気軽に持ち帰り出来る素地が出来たと言える。

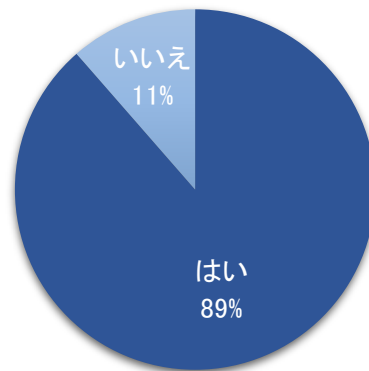
お持ち帰り新聞広告掲載や懸賞キャンペーンの効果はありましたか？



店内で飲食をするお客様について、どの程度コロナ発生以前の水準に戻っていますか？



コロナ終息後も食事の持ち帰りを継続予定ですか？



【参考】秋北持ち帰りグルメキャンペーンの消費額概算方法

540（応募総数）×15（応募1件に必要な購入品数）×800円（持ち帰りメニュー平均価格〔下記参照〕）=6,480,000円

※景品総額、約 6,560,000円（応募するとかならずもらえる「秋田の枝豆」スナック菓子と抽選で6名様に当たる景品「比内地鶏のいろいろセット」の合計）

※応募1件につき応募シール15枚（持ち帰り商品一つ購入ごとにシール1枚）

※平均価格の算定：秋北持ち帰りグルメキャンペーン店舗一覧の全おすすめメニューから大人数用のメニュー（盛り合わせ、オードブル等）は除外し平均価格を800円と算定。